

事業体（団体）名	東京都水道局
----------	--------

事業名称	第18回 アジア水道事業体人材育成ネットワーク（A1-HRD）
実施期間	2025年10月29日（水）～10月30日（木）
主催機関	・事務局は東京都水道局 ・第18回ホストはタイ バンコク首都圏水道公社（MWA）
事業概要・目的	【発足経緯】 アジアの都市を対象として東京都水道局の提案により2008年に発足 【目的】 アジアの水道事業体が人材育成に関する知識やノウハウの情報交換を行い、アジア全体の水道事業のレベルアップに寄与 【主な活動内容】 ・年1回の会議(会議ホスト国はメンバー間の持回り) ・人材育成をテーマとした発表・質疑応答及び意見交換、その他自由討議、視察の実施 ・ホームページ、ニュースレターによる各国の人材育成の取組等会議成果の情報発信 ・2025年 第18回会議は、タイ バンコク首都圏水道公社（MWA）がホストとして10月29日にMWA新社屋にて、プレゼンテーション及び意見交換等を実施、翌10月30日はサムレー原水ポンプ場等の視察が行われた。
対象（相手）国・機関名	大韓民国：ソウル特別市上水道事業本部(Seoul Water)、 韓国水資源公社(K-water) 台湾：台湾自來水公司（TWC）、台北自來水事業處（TWD） タイ：バンコク首都圏水道公社（MWA） バングラデシュ：ダッカ市上下水道公社（DWASA） 日本：東京都水道局

写真



事業体（団体）名	東京都水道局
----------	--------

事業名称	ルワンダとの技術協力
実施期間	令和7年2月～現在に至る。
主催機関	東京都水道局
事業概要・目的	これまでルワンダと東京水道グループは、JICAのプロジェクトを通じて交流を深めてきた。具体的には、令和4年から、ルワンダのキガリ市において、東京水道株式会社がJICAの技術協力プロジェクトに参画し、事業運営や組織体制の強化に向けたアドバイス等を実施している。こうした取組を経て、更なる継続的かつ持続的な技術協力を行うため、令和7年2月に、ルワンダの水道事業を担っているルワンダ水道事業体（WASAC）と、当局及び東京水道株式会社の3者間で覚書を締結した。 本覚書に基づき、令和7年5月にWASAC代表者が来日し、当局局長の表敬訪問を行った他、当局の浄水場やお客さまセンターの視察や、東京の漏水防止対策の歴史、漏水管理技術などの講義を行った。さらに同年8月には、当局職員がルワンダを訪問し、浄水場等の視察や今後の協力に向けた意見交換を実施した。 今後も、東京水道グループの技術力を活かし、水道事業の改善に資する助言や提案等を行っていく。
対象（相手）国・機関名	ルワンダ

写真	
----	--